

**製品名: MIF ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21439**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:3000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:13kD;Observed MW:13kD

**抗原情報**

遺伝子名	MIF
別名	MIF;GLIF;MMIF;Macrophage migration inhibitory factor;MIF;Glycosylation-inhibiting factor;GIF;L-dopachrome isomerase;L-dopachrome tautomerase;Phenylpyruvate tautomerase
遺伝子 ID	4282.0
SwissProt ID	P14174
免疫原	ヒト MIF の合成ペプチド

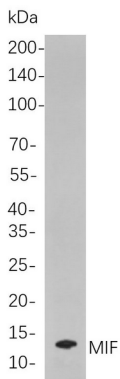
## 背景

細胞局在：細胞質。この遺伝子は、細胞性免疫、免疫調節、および炎症に関与するリンフォカインをコードしています。グルココルチコイドの抗炎症作用を抑制することで、宿主防御におけるマクロファージ機能の調節に役割を果たします。このリンフォカインと JAB1 タンパク質は、末梢細胞膜近傍の細胞質で複合体を形成し、インテグリンシグナル伝達経路におけるさらなる役割を示唆している可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



C6 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (MIF ウサギ mAb 使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。